

# 令和二年度 第六十六回 全九州学校図書館コンクール

## 実 施 要 項

主催 九州地区学校図書館協議会  
西日本新聞社

### 一 趣 旨

教育活動の中枢機関である学校図書館の充実と振興をはかり、より一層その機能を活性化するため、本コンクールを行う。

### 二 主 催

九州地区学校図書館協議会、西日本新聞社

### 三 後 援

文部科学省、全国学校図書館協議会、九州各県教育委員会

### 四 表 彰

A賞……九州地区S L A (学校図書館協議会の略称) ・西日本新聞社賞 (優秀賞)、全国S L A会長賞

B賞……九州地区S L A (学校図書館協議会の略称) ・西日本新聞社賞 (最優秀賞)、文部科学大臣賞

### 五 参加資格

九州各県の小・中・高等学校図書館とする。

○A賞の応募については、A賞又はB賞受賞後、十年経過 (本年度については平成二十一年以前に受賞) すれば再度応募、受賞できるものとする。

○B賞の応募については、A賞受賞後、一年以上経過 (本年度については平成三十年以前に受賞) しなければ応募できないものとする。

○B賞については、過去の受賞校は三十年経過 (本年度については昭和六十四年・平成元年以前に受賞) すれば再度応募、受賞できるものとする。

### 六 評価表提出

1 締め切り 令和二年九月二十八日 (月)

2 提出書類 各学校で自己評価した『学校図書館コンクール評価表』一部と、具体的資料 (図書館要覧及び写真など) を提出する。ただし、B賞応募校については、『図書館活動実践記録』を原稿用紙5枚と、児童生徒の『私と学校図書館』の作文を原稿用紙2枚程度添える。

3 提出先

各県事務局	
-------	--

### 七 審査要領

1 主催者は、各県S L Aに審査を委嘱する。

2 各県S L Aは、所定の審査基準に基づき、当該県下各学校図書館の实地審査を行う。各学校の審査期日については、各県S L Aが連絡する。

3 各県S L Aは、審査の結果、表彰候補校を決定し、別紙推薦書 (後日送付) に記入捺印の上、評価表及び図書館運営の具体的資料 (図書館要覧及び写真など) を添えて、十一月二十六日 (木) の各県S L A事務局長会議までに提出する。

4 表彰候補推薦校数及び選出校数については次のとおりとする。

A賞候補 Ⅱ 一県当たり三校以内を推薦し、そのうち一校を全国S L A会長賞として、各県ごとに選出する。

B賞候補 Ⅱ 過去のA賞受賞校の中から、各県一校を選出する。

5 表彰校は、九州各県S L A選出の委員をもって構成する審査会で、所定の審査基準に基づき、十一月三十日 (月) までに決定する。

### 八 発 表

令和三年一月下旬各受賞校へ通知

### 九 表 彰

表彰は各県において行う。

# 令和2年度 第66回 全九州学校図書館コンクール

## 評価表

主催 九州地区学校図書館協議会  
西日本新聞社

学校名		所在地		TEL		校長名					
児童生徒数	名	学級数	図書館担当者名 (司書教諭)		事務職員名 (学校司書)						
図書館面積 (事務室、小集会室等を含む)	m <sup>2</sup>		前年度経費総額及び内訳				総額	円			
閲覧室 収容人員	名		図書館費種別	公費	P T A 費	児童生徒会費	寄附金	その他	合計		
蔵書数  (雑誌、教科書、 パンフレット、 テキストは含ま ない)	児童生徒用	冊	図書館費	円	円	円	円	円	円		
	職員用	冊	特別施設費	円	円	円	円	円	円		
	総冊数	冊	自校の 評価委員名及び印		印						
評価項目			A			B			B未満		
(一) 建物と設備	1	閲覧室の面積及び椅子の数はいくらか		面積(218平方メートル×在籍児童、生徒数の1割)以上 椅子10パーセント以上(全校児童生徒の)			面積(162平方メートル×在籍児童、生徒数の1割)以上 椅子7パーセント以上(全校児童生徒の)				
	2	通風、採光、色彩、手洗所等建物備品について創意工夫されているか		十分されている			大体されている				
	3	書架、雑誌架、新聞架、新着書架、特別展示書架、受付台、材料戸棚、陳列ケース、カードケース、バーチャルファイル、視聴覚資料ケースがあるか		十分ある			大体ある				
(二) 図書館資料と整理	4	蔵書数 イ. 副本、全集、双書、分冊物などは冊を単位とする ロ. 雑誌、教科書、パンフレット、テキスト、教師用図書は除く ハ. 1000人をこえる児童生徒に対しては超過人員を0.5倍して計算する		小学校一人当たり 中学校一人当たり 高校一人当たり 8冊以上 9冊以上 15冊以上			小学校一人当たり 中学校一人当たり 高校一人当たり 4冊以上 5冊以上 6冊以上				
	5	前年度の増加冊数は一人当たり何冊になっているか		0.5冊以上			0.4冊以上				
	6	集団読書や学習のための図書を備えているか		十分備えている			大部分ある				
	7	新聞、雑誌は標準に達しているか(児童生徒のみ) 小～3種 中～3種 高～5種		規準以上			規準				
	8	視聴覚資料及び教具は整備されているか		十分あり、よく整備されている			大体あり、整備されている				
	9	蔵書は根拠のある配分比率を考慮して構成されているか		十分考慮されている			大体考慮されている				
	10	分類はN.D.C.(日本十進分類法)を採用して正確であるか		N.D.C. および自校分類細則によって正確に実施			N.D.C. によって正確に実施				
	11	図書目録(基本、書名、著者名)又は、電算化による書誌データを備えているか		N.C.R. および自校目録細則によって正確に実施			N.C.R. によって大体備えている				
	12	図書以外の資料の目録を備えているか		目録規定を設けて正確に実施完備している			大体整備されている				
	13	諸帳簿を備えているか(図書原簿、日誌等)		十分備えて記帳が正確である			備えている				
	(三) 組織	14	学校司書(事務職員)がいるか		専任である			兼務している			
		15	図書館主任又は司書教諭は校務上考慮されているか		十分考慮されている			大体考慮されている			
		16	学校司書及び図書館係職員は図書館に関する研修の機会を与えられているか		十分与えられている			大体与えられている			
17		図書館運営上職員の組織は適当で全職員の理解協力を得ているか		適当であり非常によく理解協力を得ている			適当であり大体理解協力を得ている				
18		資料センターとしての組織が配慮されているか		非常によく組織されている			大体よく組織されている				
19		児童生徒委員の組織は適当であるか		非常によく組織されている			大体よく組織されている				
(四) 運営と利用	20	図書館諸規定は正確に守られているか(総則、事務規定、利用規定)		全般的に成文化され正確に守られている			一部規定のみで大体守られている				
	21	夏休みに貸し出しをしているか		常にしている			大体している				
	22	閲覧と貸し出し事務は正確に能率的であるか		正確で能率的である			大体良好である				
	23	児童生徒委員の指導は計画的に行われているか		計画的に行われている			大体行われている				
	24	児童生徒は図書館事務ができるか(広報、統計等)		よくできる			大体できる				
	25	常設掲示物(館則、読書の指針等)は計画的で適切であるか		計画的で効果的に掲示されている			大体よく掲示されている				
	26	新着図書の紹介をしているか		あらゆる機会と方法で常にしている			特定の方法だけでしている				
	27	図書館新聞などを発行しているか		年6回以上発行			年4回以上発行				
	28	季節や行事に則した展示、宣伝が計画的に行われているか		非常に効果的、計画的にしている			効果的、計画的である				
	29	読書調査、世論調査及び自己評価などをしてこれを活用しているか		あらゆる調査資料を活用している			大部分の調査資料を活用している				
	30	学習活動に活用できる態勢にあるか		非常によくしている			大体している				
	31	児童生徒、職員に対し、読書相談、読書案内などの参考事務(レファレンスワーク)を適切にしているか		非常によくしている			大体している				
	32	読書週間行事を計画的、効果的に行っているか		計画的、効果的にしている			計画的ではあるがあまり効果的でない				
	33	図書館が読書会などの行事を行っているか		非常によく計画的に行っている			大体行われている				
(五) 利用指導及び読書指導	34	校長をはじめ全職員協力のもとに図書館教育がなされているか		全職員協力のもとに熱心に行われている			大体全職員協力して行っている				
	35	利用指導は適切なカリキュラムによって行われているか		適切なカリキュラムによって行われている			大体よく行われている				
	36	学習に図書及び図書以外の資料を効果的に利用しているか (パンフレット、新聞切り抜き、紙芝居、ビデオ、テレビ、CD等)		非常によく利用している			大体利用している				
	37	学校図書館の機能を活用し、授業に利用しているか		非常によく利用している			大体利用している				
	38	教師や児童生徒は余暇に図書館を利用しているか		非常によく利用している			大体利用している				
	39	児童生徒の図書館利用の技術と態度はどうか		非常によい			大体よい				
	40	読書指導の計画は立てられているか		全学年適切に立てられている			大体計画されている				
	41	児童生徒は読書感想文を書いているか		大多数が書いている			過半数が書いている				
	42	児童生徒は西日本読書感想文コンクールに取り組んでいるか		大多数が描いている			過半数が描いている				
	(六) 特色	43	図書館要覧や図書館案内として、まとめたことがあるか		年度毎に計画的にまとめ利用している			必要に応じてまとめ利用している			
44		学校独自のアイデアがあるか		全校的視野に立ち常にアイデアを取り入れている			図書館のみの取り組みをしている				
45		図書館活動をとらえて、地域との連携がうまくいっているか		積極的に行われている			大体行われている				
採点(点数に換算して記入すること=100点満点)				特長		努力点		改善を要する点			
大項目	項数	A(2)	B(1)	B未満(0)	計						
(1) 建物と設備	3										
(2) 図書館資料と整理	10										
(3) 組織	6										
(4) 運営と利用	14										
(5) 利用指導及び読書指導	9										
(6) 特色	3										
(7) 学校での取り組み(記述式)	3			(10)							
計	48										

令和二年度

福岡県学校図書館協議会  
西日本新聞社

小学校 校長 様  
中学校 校長 様  
高等学校 校長 様

福岡県学校図書館コンクール実施について

第七十一回（令和二年度）の標記コンクールをつぎの要領で実施いたします。校務多端の折とは存じますが何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

実施要領

- 一 趣 旨 学校図書館の充実と振興をはかり、運営と利用指導の改善向上に資する。
- 一 主 催 福岡県学校図書館協議会、西日本新聞社
- 一 後 援 福岡県教育委員会
- 一 参加資格 福岡県内の小学校、中学校、高等学校  
過去に優秀賞を受賞した学校も十年経過すれば（本年度については、平成二十一年以前に受賞）、再度応募、受賞できるものとする。
- 一 実施方法
  - 1 実施要領  
参加希望校は『学校図書館コンクール評価表』により、令和二年九月三十日現在の自己評価表を作成し、十月一日（木）までに 〒812-8651 福岡市東区東箱崎一-四一-十二 福岡県立図書館内『福岡県学校図書館協議会事務局』（電話 092-645-2233）宛提出のこと。
  - 2 審査要領
    - ① 参加希望校から提出された『学校図書館コンクール評価表』により第一次審査を行い、候補校を選定する。
    - ② 候補校に対し審査委員が学校図書館活動の実情を実地審査して入賞校を決定する。
  - 3 発表は令和二年十二月下旬各受賞校へ通知
- 一 表 彰
  - 優秀賞 賞状および副賞
  - 努力賞 賞状および副賞
  - 奨励賞 賞状および副賞（別途実施要領あり）表彰式は令和三年一月、福岡市で行う。
- 一 審 査 員  
主催者で協議のうえ適当と思われる諸氏を選出し委嘱する。

応募希望校は七月三日（金）午後三時から福岡県立図書館（福岡市東区箱崎一-四一-十二）で説明会を実施いたしますのでご出席下さい。

# 令和2年度 第71回 福岡県学校図書館コンクール

## 評価表

主催 福岡県学校図書館協議会  
西日本新聞社

学校名				所在地	〒		TEL		校長名			
児童生徒数	名	学級数			図書館担当者名 (司書教諭)			事務職員名 (学校司書)				
図書館面積 (事務室、小集会室等を含む)	m <sup>2</sup>		前年度経費総額及び内訳					総額		円		
閲覧室 収容人員	名		図書館費種別	公費	P T A 費	児童生徒会費	寄附金	その他	合計			
蔵書数 (雑誌、教科書、 パンフレット、 テキストは含ま ない)	児童生徒用	冊	図書館費	円	円	円	円	円	円	円	円	
	職員用	冊	特別施設費	円	円	円	円	円	円	円	円	
	総冊数	冊	自校の 評価委員名及び印									
評価項目			A				B				B未満	
(一) 建物と設備	1 閲覧室の面積及び椅子の数はいくらか		面積(218平方メートル×在籍児童、生徒数の1割)以上 椅子10パーセント以上(全校児童生徒の)				面積(1.62平方メートル×在籍児童、生徒数の1割)以上 椅子7パーセント以上(全校児童生徒の)					
	2 通風、採光、色彩、手洗所等建物備品について創意工夫されているか		十分されている				大体されている					
	3 書架、雑誌架、新開架、新着書架、特別展示書架、受付台、視聴覚資料ケースがあるか		十分ある				大体ある					
(二) 図書館資料と整理	4 蔵書数 イ. 副本、全集、双書、分冊物などは冊を単位とする ロ. 雑誌、教科書、パンフレット、テキスト、教師用図書は除く ハ. 500人をこえる児童生徒に対しては超過人員を0.5倍して計算する		小学校一人当たり 8冊以上 中学校一人当たり 9冊以上 高校一人当たり 15冊以上				小学校一人当たり 4冊以上 中学校一人当たり 5冊以上 高校一人当たり 6冊以上					
	5 前年度の増加冊数は一人当たり何冊になっているか		0.5冊以上				0.4冊以上					
	6 「学校図書館図書標準」を超えているか		100%超えている				80%超えている					
	7 集団読書や学習のための図書を備えているか		十分備えている				大部分ある					
	8 新聞、雑誌は標準に達しているか(児童生徒のみ) 小~3種 中~3種 高~5種		規準以上				規準					
	9 視聴覚資料及び教具は整備されているか		十分あり、よく整備されている				大体あり、整備されている					
	10 分類はN.D.C.(日本十進分類法)を採用して正確であるか		N.D.C.および自校分類細則によって正確に実施				N.D.C.によって正確に実施					
	11 図書目録(基本、書名、著者名)又は、電算化による雑誌データを備えているか		N.C.R.および自校目録細則によって正確に実施				N.C.R.によって大体備えている					
	12 図書以外の資料の目録を備えているか		目録規定を設けて正確に実施完備している				大体整備されている					
	13 諸帳簿を備えているか(図書簿、日誌等)		十分備えて記帳が正確である				備えている					
(三) 組織	14 学校司書(事務職員)がいるか		専任である				兼務している					
	15 図書館主任又は司書教諭は校務上考慮されているか		十分考慮されている				大体考慮されている					
	16 学校司書及び図書館係職員は図書館に関する研修の機会を与えられているか		十分与えられている				大体与えられている					
	17 図書館運営上職員の組織は適当で全職員の理解協力を得ているか		適当であり非常によく理解協力を得ている				適当であり大体理解協力を得ている					
	18 学習情報センターとしての組織が配慮されているか		非常によく組織されている				大体よく組織されている					
	19 児童生徒委員の組織は適当であるか		非常によく組織されている				大体よく組織されている					
(四) 運営と学び方	20 図書館諸規定は正確に守られているか(総則、事務規定、利用規定)		全般的に成文化され正確に守られている				一部規定のみで大体守られている					
	21 閲覧と貸し出し事務は正確で能率的であるか		正確で能率的である				大体良好である					
	22 児童生徒委員の指導は計画的に行われているか		計画的に行われている				大体行われている					
	23 児童生徒は図書館事務ができるか(広報、統計等)		よくできる				大体できる					
	24 常設掲示物(館則、読書の指針等)は計画的で適切であるか		計画的で効果的に掲示されている				大体よく掲示されている					
	25 新着図書の紹介をしているか		あらゆる機会と方法で常にしている				特定の方法だけでしている					
	26 図書館新聞などを発行しているか		年6回以上発行				年4回以上発行					
	27 季節や行事に則した展示、宣伝が計画的に行われているか		非常に効果的、計画的にしている				効果的、計画的である					
	28 読書調査、世論調査及び自己評価などをしてこれを活用しているか		あらゆる調査資料を活用している				大部分の調査資料を活用している					
	29 児童生徒、職員に対し、読書相談、読書案内などの参考事務(レファレンスワーク)を適切にしているか		非常によくしている				大体している					
	30 読書週間行事を計画的、効果的に行っているか		計画的、効果的にしている				計画的ではあるがあまり効果的でない					
	31 図書館が読書会などの行事を行っているか		非常によく計画的に行っている				大体行われている					
(五) 学び方指導及び読書指導	32 校長をはじめ全職員協力のもとに図書館教育がなされているか		全職員協力のもとに熱心に行われている				大体全職員協力して行っている					
	33 学び方指導(利用指導)は適切なカリキュラムによって行われているか		適切なカリキュラムによって行われている				大体よく行われている					
	34 学習に図書及び図書以外の資料を効果的に利用しているか (パンフレット、新聞切り抜き、紙芝居、ビデオ、テレビ、CD等)		非常によく利用している				大体利用している					
	35 学校図書館の機能を活用し、授業に利用しているか		非常によく利用している				大体利用している					
	36 教師や児童生徒は余暇に図書館を利用しているか		非常によく利用している				大体利用している					
	37 全校の読書活動(朝の読書等)が行われているか		非常によく行われている				大体行われている					
	38 児童生徒の図書館利用の技術と態度はよいか		非常によい				大体よい					
	39 読書指導の計画は立てられているか		全学年適切に立てられている				大体計画されている					
	40 児童生徒は読書感想文を書いているか		大多数が書いている				過半数が書いている					
	41 児童生徒は西日本読書感想文コンクールに取り組んでいるか		大多数が描いている				過半数が描いている					
(六) 特色	42 図書館要覧や図書館案内として、まとめたものがあるか		年度毎に計画的にまとめ利用している				必要に応じてまとめ利用している					
	43 学校独自のアイデアがあるか		全校的視野に立ち常にアイデアを取り入れている				図書館のみの取り組みをしている					
	44 公共図書館等との連携がなされているか		積極的に行われている				大体行われている					
	45 図書館活動とおして、地域との連携がうまくいっているか		積極的に行われている				大体行われている					
採点(点数に換算して記入すること=100点満点)			特				長				努力点	改善を要する点
大項目	項数	A(2)	B(1)	B未満(0)	計	(学校で記入のこと)						
(1) 建物と設備	3											
(2) 図書館資料と整理	10											
(3) 組織	6											
(4) 運営と学び方	12											
(5) 学び方指導及び読書指導	10											
(6) 特色	4											
(7) 学校での取り組み(記述式)	3			(10)								
計	48											